

高円宮賜杯第41回全日本学童軟式野球大会マクドナルドトーナメント八戸市予選
新型コロナウイルス感染症予防について

2021.4.20 八戸市野球協会 理事長

以下の内容を守り自チームと相手チームが相互に尊重し、無事に大会を終えられるよう御協力願います。

<チーム代表者の責任において行うこと>

- 1 球場に入る前にチーム責任者は指定された健康チェックシートに従い健康管理を行い、疑わしい選手については本大会に参加させず、自宅にいるよう指示をすること。
 - (1) 特に体温が37℃以上ある選手は試合に参加させない(球場に来させない)こと。
 - (2) 当日の健康チェックにより、健康状態が疑わしい選手が出て10人以上の選手が揃わない場合は、そのチームを棄権とするので、大会運営担当者に速やかに電話連絡すること。
 - (3) コロナウイルス感染予防のため、当日棄権したチームの参加料は返金する。
 - (4) 健康チェックシートは打順表提出時に一緒に本部又は運営者に提出する
- 2 今大会の観客の入場は認めない。
- 3 長根球場、東球場では、八戸市が実施している「コード・エイト」(掲示しているQRコードを読み取り、登録することで当日同じ会場でコロナウイルスに感染した者が出た場合、メールで連絡が行われるシステム)に協力するよう指示すること。
- 4 選手については、試合以外の時はマスクを着用し、密集を避けて行動するように努めさせる。また、手洗い・消毒をこまめに行うように指示する。(石鹸や消毒薬は自チームでも準備する)
- 5 今大会では、選手のバッティンググローブ、守備手袋などの着用を積極的に勧める。
- 6 チームミーティング、サイン確認・打合せなどは球場外で事前に行う。試合中に行う必要がある場合は、2m以上離れて行うように努める。
- 7 打順表については、事前に記入して球場に入ること。
- 8 試合と試合の間にベンチの消毒を行うので、入り口付近で待機せず、アナウンス又は運営者の指示があつてから球場に入ること。
- 9 ベンチに入るチームは通常の入り口から入場するが、退場するチームは入場するチームと混じらないように動線を確認することから、当日担当者からの指示に従うこと。
- 10 試合終了後は速やかに会場を離れ、選手を帰宅させること。また、帰宅途中に観光、買い物等をしないように指示すること。
- 11 試合開始前、試合終了後のチーム揃ってのスタンドでの観戦は認めない。

<競技運営上の注意>

- 1 試合前の挨拶は各自のベンチ前に距離をとって整列して行う。
- 2 ベンチ内でも、可能な限り選手同士が密にならないように監督又は責任者は指示をすること。
- 3 バッティング手袋をしない選手には共用バットを使わないように指導すること。
- 4 ロジンは各チームで個人用として準備すること。
- 5 投球練習後、アウトをとった後のボール回しは行わないこと。
- 6 守備が終了し、ベンチに帰った選手はできるだけ、手洗い又は消毒するように努めること。
- 7 選手同士のハイタッチなど、プレー以外の不要な接触をしないように指導すること。
- 8 バット係、コーチャー等他の選手の用具に触れる選手には手袋を着用させること。(軍手でも可)
- 9 当日、水分補充担当の保護者2名のベンチ入りを認めるが、以下の行為をしないように指導しておく。
 - (1) 応援や指示をしない。
 - (2) 選手の写真・動画撮影をしない。(電子機器はベンチ内に持ち込まない)
 - (3) 自軍の攻撃が2アウトになるまでに、選手が十分な水分を補給できるよう働きかける。
- 10 この記載事項以外にも、各チームで工夫した感染予防対策を期待する。

【大会運営担当者】

○ 八戸市野球協会 理事長 川村 洋 090-8924-3887